

# 平成30年度 岡山大学研究シーズ発信会



H30.12.4

TUE.  
10:20~16:00

岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学 大学院環境生命科学研究科 准教授 珠玖隆行

プレゼンテーマ：土木工学における数理・データ解析と異分野とのコラボレーション

プレゼン時間：10:30~10:55

## 研究成果概要

### 技術の概要

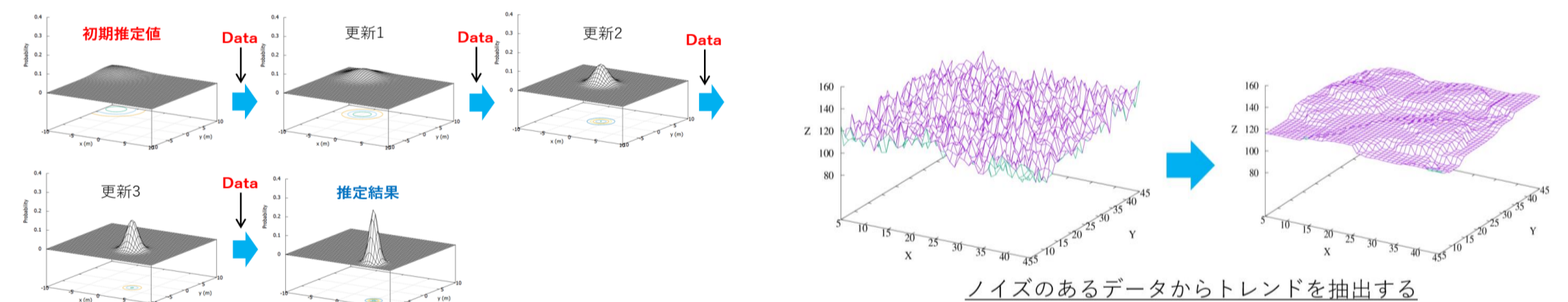
現場で取得した地盤の強度に関するデータに基づいて、機械学習のアルゴリズムを応用し、自動的に地盤構造を同定することが可能となる技術を研究している。技術者の判断を必要とせず、データを与えて機械に判断させることができ、業界全体の技術者不足の問題などを解決できる可能性がある。

### 想定される活用例

- ・データを与えれば地盤構造物（土木構造物）の設計に必要な地盤条件を自動的に決定してくれるソフトウェアの開発
- ・高価な室内試験を行うことなく安価な原位置計測から、地盤材料の強度や将来的な変形量を推定するソフトウェアの開発

### 従来技術に対する新規性・優位性

- ・技術者の経験は必要なく、データを与えれば機械が判断してくれる
- ・少ないデータでも精度の高い推定を行ってくれる



## 新技術に関する知的財産権

### 特許情報1

発明の名称	
出願人	
発明者	
出願日	
出願番号	

### 特許情報2

発明の名称	
出願人	
発明者	
出願日	
出願番号	



OKAYAMA UNIVERSITY